

働く者の立場で政策制度、組織課題の前進を図り、将来に亘り安全で社会に信頼されるJRを築こう!



http://www.jr-rengo.jp

JAPAN RAILWAY TRADE UNIONS CONFEDERATION

日本鉄道労働組合連合会
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10
facebook
twitter



全国から100人を超える青年・女性組合員が集い、交流を深めた(左上はユースラリー ロゴマーク)

第22回ユースラリーin北海道
北の大地で次代を担う仲間どうしが交流

JR連合の青年・女性委員会では、5月27日・29日、北海道小樽市・札幌市にて、北海道地方協議会の準備のもと、「第22回ユースラリー」道々なまら広がる仲間の「環」を開催した。

さらにはJR連合が抱える組織課題についての学習会を開催し意見交換などを行った。学習会では、北海道地方協議会の三星輝之議長(JR北労組青女事務局長)からJR北海道が公表した「単独で維持できない路線」について報告があり、これらから労使でこの状況を解決していくかなければならないと説明があった。また、新倉実青・女委員長議長(JR西労組青女委員長)と播磨洋佑同事務長(JR東海ユニオン青年委員長議長)の進行によってJR北海道における労働組合の現状、JR総連への革マル派浸透問題とその異常性について解説し、参加者ら全員で「あ

組んでいくこととする。継続その実現に取り組んでいくことを確認し合った。JR連合は、JRグループ労働組合と連携し、各グループ労働者にとってJR関係労働者にとつて相応しい働き方と今後5年間の到達目標を掲げ、引き

交運労協 第23回交通運輸政策研究集会
「交通政策基本法」見直しの議論を

5月23・24日、JR連合は、静岡県熱海市で開催された第23回交通運輸政策研究集会にJR各単組の政策委員ら15人とともに参加した。集会には全国から各構成組織役員及び地方・県交運労協代表者(うちJR連合出身11人)など総勢170人が参加した。

た。第4次産業革命に対する労働組合の対応、人流における課題、物流における課題、人材育成と確保について、テーマごとにJR連合からの出席者らは積極的に議論に参加した。「2017年交通重点政策」や鉄道特性活性化PTをはじめとする中長期政策PTの議論経過を踏まえた発言を行い、交運労協におけるJR連合の政策能力をアピールし存在感を發揮した。2013年に成立



集会のまとめをする松岡裕次交運労協副議長 (JR連合会長)

JR連合グループ労働組合は、5月16日、第5回幹事会を開催して2017春季生活闘争の状況を報告し合うとともに、グループ労働組合実態調査と総会に向けた協議事項などについて議論を行った。

JR連合は引き続き、残る交渉中の単組への支援を引き続き行い、JR産業界で働く者すべての労働条件の向上に取り組んでいく。また、JR連合の「中期労働政策ビジョン(2014〜2020)」

ていくものとして、自らの賃金水準の把握に努めるとともに、連合の地域ミナモト運動を通じて地域における不合理な賃金格差の是正に取り組み、また、JR連合の「中期労働政策ビジョン(2014〜2020)」



2月14日に開催された総決起集会でグループ労働者の支援とともに加盟単組の奮闘を促した松岡会長

JR連合グループ労働組合第5回幹事会
JRグループ労働組合春闘も大詰め

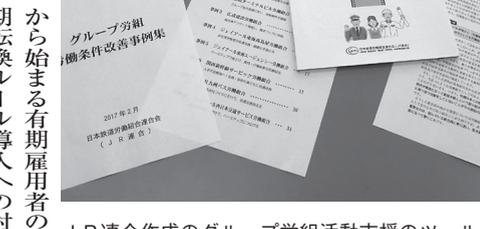
5月25日現在
92単組中85単組要求、65単組妥結、うちべア39単組

引き続きその実現に取り組んでいくことを確認し合った。JR連合は、JRグループ労働組合と連携し、各グループ労働者にとってJR関係労働者にとつて相応しい働き方と今後5年間の到達目標を掲げ、引き

一賃金などの政府による「働き方改革」の議論を踏まえた対応、育児介護との両立支援や女性の活躍推進への対応、2018年4月

連合・安心と信頼の医療と介護2017中央集會
医療・介護の連携強化と働く者の処遇改善を
第20回医療連絡会で意見交換と役員選出

連合は、5月13日、「安心と信頼の医療と介護2017中央集會」を都内で開催し、医療・介護の現場で働く組合員など全国から約650人が参加し、JR連合からも医療連絡会メンバーを中心に13人が出席した。連合は医療・介護等の支援体制・人材確保の重要性等を話し合い、共通認識を得ることを目的として毎年医療と介護をテーマに集会を開催している。



JR連合作成のグループ労働活動支援のツール

第26回定期大会のご案内

とき 2017年6月12日13時から
13日12時まで
ところ 東武ホテル レバント東京
住所 東京都墨田区錦糸1-2-2
電話 03-5611-5511
議題 ①2017年度運動方針案について
②2016年度一般会計剰余金の処分案について
③2017年度予算案について
④中央委員の選出について
⑤その他

出席範囲
①大会構成員 JR連合三役・執行委員・特別執行委員・会計監査員
JR連合大会代議員・特別代議員
②招待者 地方連合・交運労協派遣専従役員他
③大会会場係 JR連合青年・女性委員会

集会では「医療・介護人材の処遇改善を!」誰もがが活き活きと働き続けるために「〜」をテーマとし、有識者からの講演や、医療や介護に従事する仲間より現状報告及び提起を受けるパネルディスカッションが行われ、医療と介護の分野で働く労働者の処遇改善の必要性を確認した。また、集会に続き、有楽町マリオ前にて街宣行動を実施。現場で働く看護師、介護福祉士が、職員不足等により医療現場で過酷な労働が強いられることや、介護労働者の処遇改善による人材確保が急務であることなどを訴えた。

代表幹事 森島 英和
副代表幹事 有吉 大悟
委員 岩田 眞幸
(JR東海ユニオン)

た。翌14日にはJR連合「第20回医療連絡会」を開催し、各単組における医療労働者の労働条件や抱える課題などについて意見交換・共有化を図るとともに、単組の役員交代に伴う、新役員体制を確立した。

